

2018（平成30）年度 支援技術論Ⅰ、Ⅱ

（担当教員）

成瀬昂	地域看護学教室
蔭山正子	大阪大学大学院公衆衛生看護学研究室
木内恵美	文京区保健サービスセンター保健師
小西かおる	大阪大学大学院医学系研究科地域ヘルスケアシステム科学研究室
佐藤幸子	豊島区高齢者福祉課介護予防・認知症対策グループ保健師
村山亜矢子	株式会社日立国際電気・保健師
荒木田美香子	国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科
安齋由貴子	宮城大学看護学部
大木幸子	杏林大学保健学部看護学科
佐藤伊織	家族看護学教室
寺本千恵	地域看護学教室
藤崎万裕	地域看護学教室
岩崎りほ	地域看護学教室

（場所）

医学部5号館109号室

（講義目的および内容）

地域住民への個別指導・集団指導を行う際の知識と技術を習得することを目的とする。特に、対人支援技術（信頼関係の構築、家庭訪問、健康診査、健康相談、健康教育、ケースマネジメント、グループ支援）に焦点を当てる。

Ⅰ、基盤となる理論を学ぶ。

Ⅱ、ライフステージ別（母子・成人・高齢者等）、健康課題別（難病・精神・感染症等）、集団別（障がい者・マイノリティ等）にみた健康問題の根拠法令、支援システム、具体的な活動を学ぶ。

（参考書）

公衆衛生看護学テキスト2「公衆衛生看護技術」医歯薬出版，2014.

標準保健師講座別巻1「保健医療福祉行政論」医学書院，2017.

（成績評価）

出席状況・レポート・発表内容により評価する。

（スケジュールⅠ）

4月5日(木)1,2限	支援技術論総論・行政保健師の配置と役割	成瀬・岩崎
4月12日(木)1,2限	家族を単位とした支援の方法と理論	佐藤
4月19日(木)1,2限	ライフステージに応じた保健師の支援技術：産業保健	村山
4月26日(木)1,2限	健康課題や特定集団への保健師の支援技術：難病	小西
5月10日(木)1,2限	健康課題に応じた保健師による支援技術：母子保健	木内
5月17日(木)1,2限	保健師によるグループ支援の技術	蔭山
5月24日(木)1,2限	ライフステージに応じた保健師の支援技術：高齢者保健	佐藤・岩崎

(スケジュールⅡ)

5月31日(木)3,4限	健康課題に応じた保健師による支援技術：感染症	大木
6月7日(木)3,4限	健康課題に応じた保健師による支援技術：精神保健、障がい	蔭山
6月14日(木)3,4限	保健師による施策化・システムの構築の基礎となる概念と支援技術	安齋
6月21日(木)3,4限	集団健康教育の理論と実践	荒木田
6月28日(木)3,4限	災害時の保健活動・危機管理	寺本
7月5日(木)3,4限	保健師による個別支援技術：家庭訪問、面接、電話等	岩崎/外部
7月12日(木)3,4限	スクリーニング技術	岩崎